

<p>【イベント名】 第2回 アジア低侵襲外科フォーラム</p>	<p>【概要】 アジア低侵襲外科フォーラム (MIS Asia Cluster) は年4回開催され、様々な施設から若手外科医がテレカンファレンスを通じて遠隔で集い学ぶ場である。今回は2017年の2回目の開催で、フィリピン遠隔医療ネットワークのメンバーが初めて接続し、日本、ベトナム、タイ等のエキスパートや若手医師から学ぶことができた。その目的は国境を越えてMISの学習や専門教育に対する協力を発展させることである。今回のイベントはフィリピン先端科学技術研究所とTEMDECの支援下で行われ、興味深い議論が行われただけでなく、若手医師が遠隔技術を利用できるいい機会になった。</p>
<p>【期日】 2017.03.29</p>	
<p>【会場】 セントルークス医療センター ケソン市 (フィリピン), ダバオ ドクターズホスピタル (フィリピン), 国立腎臓・移植センター (フィリピン), バギオ総合病院・医療センター (フィリピン), フィリピン大学 マニラ総合病院 (フィリピン), Advanced Science and Technology Institute (フィリピン), マヒドン大学シリラ病院 (タイ), チョーライ病院 (ベトナム), 九州大学病院 (日本)</p>	<p>モニタに表示される接続施設。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>提示された内視鏡手術動画。</p>	<p>提示されたスライド。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>提示されたスライド。</p>	<p>モデレーターのDr. 仲田 (左) とDr. 森山 (右)。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>